

光と照明の専門メーカー

株式会社湘南工作所水戸工場

会社概要

- 創業 昭和25年3月
- 資本金 24,400千円
- 従業員 60人
- 在 地 水戸市住吉19番地
TEL：029-247-8026
FAX：029-248-1064
- U R L <http://www.jsmea.or.jp/kigyousyokai/shonan/>
- 事業内容 船舶用信号探照灯、車載用投光器の製造販売



今回は、船舶用照明機器のトップメーカーとして、国内外からの高い信頼と実績を誇る株式会社湘南工作所水戸工場を訪問し、専務取締役の小林永世氏にお話を伺った。



水戸工場30周年記念プレート

事業概要

株式会社湘南工作所は、昭和25年、船舶用照明機器の製造販売を行う専門メーカーとして創業した。

以来、一貫してサーチライト、船舶用照明器具及び同社独自の技術による特殊照明の製品を多分野にわたり送り出し続け、近年、同社製品は、レジャー施設、各地競技施設、各種イベント、橋梁、建築物、イメージ照明、看板照明及び防災機関等にも広く採用されて

いる。

国内シェアNo.1の照明メーカー

同社の主要製品は、海上保安庁、海上自衛隊の船舶や消防署、警察署等が災害現場で使用する特殊車両等の照明機器である。

この分野では、振動や衝撃等の過酷な条件下において、船舶等の耐用年数に準じた20年、30年といった長期間にわたる使用に耐え得る堅牢性のある照明機器であることが大前提であり、また、この間の部品交換やメンテナンス等のサポートの継続も求められる。

このような厳しい条件が課せられる中、同社製品は、ほぼ100%の国内シェアを誇る。

小林専務は、「我々が製造する製品は、その用途から堅牢性と納品後の迅速かつ継続的なサポートが求められる。30年間安心して使用し続けられる製品であること、その信頼を得ることが大事であり、我々は、そのための実績と経験を持っている。」と分析する。

厳しい条件への対応

同社の強みは積み重ねられたノウハウに基

づく設計力の高さと妥協しない品質チェックに代表される。

厳しい条件下での使用に耐え得る製品の設計は相当に難しい作業である。

これを補うのがノウハウの蓄積である。蓄積されたノウハウを設計に反映する。出来上がった製品の検査を経て設計の正しさを検証する。その結果をノウハウとして蓄積していく。この繰り返しのよって、同社は高い設計力を維持し、向上させている。

また、品質チェックも徹底している。

小林専務は「メーカーとして品質保証は最低限の責任。このため、十分な検証を行い、怪しいところは全部潰している。」と言う。



甲板照明用投光器の組立

この考えは、同社が協力工場に調達を依頼している部材等にも及ぶ。

過酷な条件下で使用するため、調達する部材のほとんどが特注品である。

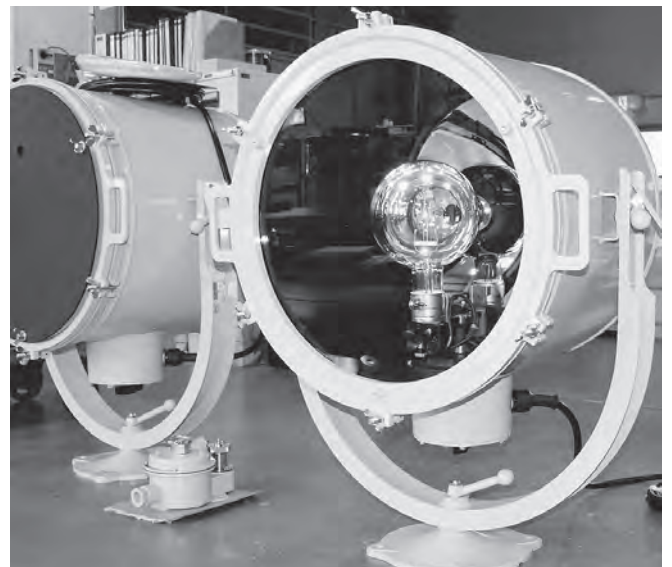
その中でも特にランプと反射鏡は重要な部材であり、これら2つの部材の精度で照明機器の性能が決まるため、徹底した検査を実施している。

このため、ひとつの部材の調達に1～2年を費やすこともあるという。

こうした目に見えない地道な取り組みの蓄積が技術力を高め、結果的に信頼を得るのに繋がっており、同社の高い技術力は、スエズ運河航行用専用サーチライトの製造にも現わされている。

この専用サーチライトを装備しない船舶は、スエズ運河を航行できない決まりとなっており、その仕様をクリアできるメーカーは同社の他にはない。

同社は、世界随一の技術力を有しているのである。



スエズ運河用サーチライト

サポート体制も万全である。納品後、万一故障等が発生した場合は、日本全国どこであろうと、原則、社員を派遣し、対応する体制を整えている。

今後の展望

今後も、蓄積されたノウハウを活かし、これまで同様、ユーザーが安心して使える製品を送り出していく。

同社に特別なことをしている意識はない。小林専務の「当たり前のことを当たり前に行っている。」という言葉に自信が窺がえた。